

福島県 広野町

(基本方針)

●広野町は、平成24年3月1日には役場機能を本来の庁舎に戻して業務を再開し、平成24年3月31日には町長発令の避難指示を解除して、いち早く公共インフラの復旧や町内の除染作業等の町民の帰還に向けた生活環境整備に努めた結果、道路、水道、下水道等のインフラは復旧済または応急復旧済みであり、今後は、国や県による海岸堤防や河川対策と連携し津波被災地を整備する。

●更に、平成26年3月31日に策定した町の「復興計画(第二次)」に基づき、復興に向けた新たな町づくりのシンボル事業に取り組むとともに、広野町認定こども園などの文教施設の充実を図るほか、広野駅東地区第二期開発区域における戸建て住宅の早期完成を目指すなど、将来にわたり継続して発展する広野町として環境整備に努める。

(復旧の概況)

- 生活に必須となる道路・上下水道等のインフラは、復旧済みまたは応急復旧済みにより、供用が可能な状態となっている。
- 役場、文教施設や医療施設など住民の生活環境インフラは復旧済みである。

インフラ復旧の工程表(福島県広野町)

平成31年3月末現在

→ :工程が見込めるもの

●.....▶ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
海岸																			
海岸災害復旧事業(5地区)	県	堤防崩壊	(建設海岸) 1地区海岸の復旧工事完了	(建設海岸) 1地区海岸の復旧工事完了	-													平成30年度完了	
河川																			
二級河川 3河川	県	護岸流出、河岸浸食	1河川の復旧工事促進	1河川の復旧工事促進	1河川の復旧工事完了を図る。	← 工事 →												令和元年度末までの完了を目指す。	
下水道																			
広野浄化センター	町	電気・機械設備が被災、仮設処理場にて対応、復旧工事着工																H24年度中に完了	
下水管渠	町	液状化被災箇所について復旧工事着工																平成29年度完成	
下水管渠(河川横断)	町	水管橋流出、仮設水管橋にて対応																平成28年度完成	
道路																			
町道	町	11路線被災、11路線復旧工事済	1路線の工事完了 (築地～新町線)	1路線の工事完了 (築地～新町線)														平成30年度被災11路線復旧完了	
町道 日の出橋 上部工	町	地盤沈下、工事完了																平成28年度工事完了	
町道 日の出橋 下部工	町	地盤沈下、工事完了																平成28年度工事完了	
農地・農業用施設																			
農地	町	地震災(クラック)・津波災(地盤沈下・土砂流入)																H28年度中に完了	
農業用水利施設	町	津波災(地盤沈下)																H28年度中に完了	
農道	町	津波被災地以外は、大きな被害無																H28年度中に完了	
防災緑地の整備																			
防災緑地(浅見川～北迫川間)	県	津波防災緑地 9.4ha																平成29年3月完了	

●→ : 工程が見込めるもの

●.....▶ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H30年度の目標 (H30.8.10公表)	H30年度に実施 したこと(成果)	R元年度に実施 すること(目標)	R元年度				R2年度				R3年度				R4年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
住宅																			
仮設住宅	県	新設 下浅見川応急仮設住宅																平成24年3月完成 平成31年3月解体	
仮設住宅	県	新設 下北迫応急仮設住宅																平成24年3月完成 平成31年3月解体	
町営住宅	町	津波により被災(全壊、流出)																津波で流出した浜田住宅は復旧予定なし	
災害公営住宅	町	新設 下浅見川地区(48戸)																48戸整備(集合型38戸・戸建10戸)。平成26年9月末完成	
災害公営住宅	町	新設 折木地区(14戸)																14戸整備(集合型8戸・戸建6戸)。平成29年3月末完成	
文教施設																			
広野幼稚園	町	復旧工事完了、園舎内外の除染済み																平成24年度2学期(平成24年8月27日)から再開 平成31年4月開園の認定こども園に一本化	
認定こども園	町	新設(平成31年4月開園)	外構工事の完了促進	外構工事の完了促進	外構工事の完了	工事	→											平成31年4月の開園済み。 令和元年7月の外構工事完了を目指す	
広野小学校	町	復旧工事完了、校舎内外の除染済み																平成24年度2学期(平成24年8月27日)から再開	
広野中学校	町	復旧工事完了、外部除染済み																平成24年度2学期(平成24年8月27日)から再開	
共同調理場	町	復旧工事完了、校舎内外の除染済み(広野小敷地内)																平成24年度2学期(平成24年8月27日)から再開	
広野町公民館	町	除染済み、敷地面積復旧工事予定 平成24年3月より再開																平成24年3月から再開	
福祉施設																			
広野町保育所	町	復旧工事完了、所舎内外の除染済み																平成24年度2学期(平成24年8月27日)から再開 平成31年4月の認定こども園の開園に伴い、保育所建屋の解体を実施	
除染																			
モデル事業	国	実施済み																	
市町村計画	町	策定済み	実施済み															広野町除染計画では計画期間が平成28年3月末までとなっている。	
仮置場	町	町にて指定し、管理する	除染廃棄物の仮置場と仮々置場の管理	除染廃棄物の仮置場と仮々置場の管理	除染廃棄物の仮置場と仮々置場の管理 仮置場復旧工事着手	指定管理▶											広野町除染計画では計画期間が平成28年3月末までとなっている。 復旧工事の工期は環境省事業との計画調整が必要	
がれき処理																			
災害廃棄物処理(旧警戒区域外)	町(国代行)	実施済み	実施済み															平成27年4月から仮設減容化処理施設運用開始。	

広野町のインフラ復旧状況（平成 30 年度末現在）

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
道路 (市町村管理)	◎	(復旧済 1 1 箇所) / (被災 1 1 箇所)	(H30 年度末)
河川 (市町村管理)		該当なし	
河川 (県管理)	○	(復旧済 2 河川) / (被災 3 河川)	(R 元年度末)
漁港		該当なし	
海岸	◎	(農地海岸) 復旧済 2 箇所 / 被災 2 箇所 (建設海岸) 復旧済 3 箇所 / 被災 3 箇所	(H30 年度末)
防災林		該当なし	
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	○	津波被災地区復興	(R 元年度末)
下水道	◎	(復旧済 4 4 箇所) / (被災 4 4 箇所)	(H29 年度末)
農地・ 農業用施設	◎	[農地]復旧済 [農業用水利施設]復旧済 [農道]復旧済	H28 年度
公共施設	◎	[復旧済]広野町役場庁舎、広野町公民館	H24 年度
医療福祉施設	◎	[機能回復]馬場医院、高野病院、広桜荘、花ぶさ苑、 新妻歯科医院 [廃業]根本医院、すずき歯科	H24 年度
文教施設	◎	[復旧済]広野幼稚園、広野小学校、広野中学校、共同調理場	H24 年度
福祉施設	◎	広野保育所	H24 年度
観光施設	×	被災なし	
住宅	◎	[建設済]災害公営住宅 (62 戸)	H26.9 H29.3
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 28 年 3 月
廃棄物処理	◎	災害廃棄物等処理 (国代行) 完了	H29 年度

【凡例】◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、/：該当なし、×：被災なし